WEBシナリオ⑩　『機械のイヴ』

作■稗田浩介

サンプルシナリオ用ハンドアウト

ＰＣ①「守護超人」

コネクション	コッペリア／好感		
サンプルＰＣ	氷の魔神（７レベルに成長）	条件	能力値タイプ:戦士

以前、キミはアラミタマ討伐の際にコッペリアと遭遇して共闘した。その時に彼女を助けたことが切っ掛けで、渕円から〈ブラックイーグルグループ〉との商談の警護を依頼される。

キミとの再会を喜ぶコッペリアと共に警護につき、商談も無事終了というその時、突然コッペリアが円と〈極東重工〉に向けて攻撃を開始した。

目的	コッペリアの異変を調べる

ＰＣ②「邪神討伐者」

コネクション	江波戸叶一郎／友情		
サンプルＰＣ	銀弾の聖堂騎士（７レベルに成長）	条件	なし

キミには江波戸叶一郎という超常世界の親友がいる。叶一郎は協力者であり、〈極東重工〉で人造神器の研究に携わっていたが、超常事件で最愛の妹を失って絶望し半年後に失踪してしまった。

失踪から一年後、キミの前に姿を見せた叶一郎は、妹を生き返らせる方法を見つけたとキミに語った。

目的	江波戸叶一郎の行いを確かめる

ＰＣ③「特対のエース」

コネクション	ソワナ／脅威		
サンプルＰＣ	黒影の眷属（７レベルに成長）	条件	環境省特別対策室

キミは〈環境省特別対策室〉のエージェントだ。

近年、超常世界や軍事関連分野では、高性能人工知能を搭載した無人機――アンドロイドが広がりを見せている。

そんな中、日本各地でアンドロイドが反乱を起こすという事件が立て続けに発生し、その調査を任されたキミは、駆け付けた先でその背後にいる存在を知った。

目的	事件を解決する

ＰＣ④「超常の実力者」

コネクション	渕一臣／取引		
サンプルＰＣ	現代の魔術師（７レベルに成長）	条件	フリーランス

キミは超常世界では名を知られたフリーランスのカミガカリだ。

今回、〈極東重工〉代表取締役の渕一臣から受けた依頼は、反乱を起こして逃走したコッペリアの事件の調査と捕縛だ。

報酬としてじゅうぶんな額を提示した一臣は、最後に渕円に危険が及ばないよう配慮してほしいと付け加えた。

目的	依頼を達成する

ＰＣ⑤「スペシャルフォース」

コネクション	コーデリア・Ａ・ブラックイーグル／忠誠		
サンプルＰＣ	破神の剣豪（７レベルに成長）	条件	Ｂ．Ｅ．Ｇ

キミは〈ブラックイーグルグループ〉のコーデリア・Ａ・ブラックイーグルが誇る私設兵団“アイアス”のメンバーだ。

今回キミに課せられた任務は、コーデリアと〈極東重工〉との商談中に起きたコッペリアの反乱事件の調査と解決だ。

コーデリアは、〈極東重工〉に貸しを作ることで今後の商談を有利に進めたいと考えているのだ。

目的	任務を完遂する

サンプルシナリオ用情報

情報1

江波戸叶一郎は、表の世界で発明王として知られる天才人造神器製作者トーマス・エジソンが発明した、死者の霊魂と会話できるという幻の人造神器“心霊通信機”を再現したという。この“心霊通信機”のシステムを電脳上で実行できる超高性能な演算装置を搭載した機械の体があれば、亡くなった妹を疑似的に生き返らせ、一緒に暮らせるようになるということらしい。

情報2

渕円の話では、コッペリアには完全な自由意思があり、自分や〈極東重工〉を害せないという制約を与えていないという。

あの反乱事件で、コッペリアには円を確実に殺害できるだけの時間的余地があった。それでも円が殺されていないということは、コッペリアがそれをしなかったということだ。

情報3

一連のアンドロイド反乱事件の発端は、〈極東重工〉で起こったコッペリアの反乱事件だ。以降、日本各地でアンドロイドや自律型ドローンの反乱が確認されている。反乱を起こしたのは〈極東重工〉製だけではなく、競合他企業の製品も同様であり、企業同士の争いの可能性は低いだろう。

情報4

コッペリアのメンテナンス設備には外部から侵入された痕跡があった。彼女の反乱は何者かによるハッキングが原因だと疑われる。また侵入者は厳重なセキュリティを巧妙に突破しており、内部や関係者の犯行である可能性が高い。

情報5

反乱を起こしたアンドロイドを解析した結果、マスター登録を「ソワナ」という名称に変更されていた。何者かが外部からアンドロイドをハッキングし、マスター登録情報を改ざんしたようだ。だが、ハッキングの痕跡は完璧に消されており、犯人やハッキング元を追跡することはできなかった。

情報6

江波戸叶一郎は〈極東重工〉の元研究者であり、一年前に研究成果を持ち出し、追跡チームを撃退して失踪した。叶一郎はエジソンが発明した人造神器の研究・解析に携わっていた。また、〈極東重工〉のコンピュータシステムも熟知しており、ハッキングでシステムに侵入することも可能だろう。

情報7

江波戸叶一郎は、核心部である死者の霊魂と霊的波長を合わせる魔術制御に、自らが開発したＡＩソワナを使用することで、“心霊通信機”を再現した。だが、ハードウェアの性能不足で不完全であり、ソワナの性能を十全に発揮するためにコッペリアに搭載された超高性能演算装置が必要だった。

情報8

江波戸叶一郎の妹、叶恵は超常事件でアラミタマに霊魂を食われており、その大半が失われてしまっている。たとえ肉体を用意できたとしても、生き返らせることは不可能だ。“世界の力や記憶”には叶恵の霊魂の残滓が還っているが、奇跡でも起きないかぎりその声を聞くことはできないだろう。

シナリオ概要

邪悪なる天才科学者が作り上げた、純真無垢で清楚可憐な機械の乙女。

護るために在る乙女が、反乱し創造主に銃を向ける。

その背後に潜むのは、最愛の妹を喪い絶望に囚われたひとりの男。

男は願う――もう一度、会って話がしたい。

だが、男の切なる願いに、アラミタマが忍び寄る。

禁断の果実を得た機械たちの反乱がもたらすのは、新たな世界の到来か、世界の破滅か……。

武装伝奇ＲＰＧ神我狩――『機械のイヴ』

シナリオ背景

超常事件で最愛の妹、叶恵を亡くした江波戸叶一郎は、もう一度妹に会いたいと願いその方法を探し求める。そうして叶一郎が辿り着いたのが、かの発明王トーマス・エジソンが開発した、死者の霊魂と会話することができるという幻の人造神器“心霊通信機”だった。

一年半程前、叶一郎は当時〈極東重工〉の研究者としてエジソンが発明した人造神器の研究と解析に携わっていた。叶一郎は、妹を亡くし絶望する中、エジソンの研究手記に“心霊通信機”の存在を見つける。それがあれば妹と話ができると考えた叶一郎は、会社に承認を取り付け、寝食も惜しんで研究に没頭した。その執念は実を結び、現代のコンピュータと装具魔術を使用し、その核心部である霊的波長を合わせる魔術制御に自らが開発したＡＩソワナを用いることで、わずか半年足らずで“心霊通信機”を再現し、その試作機を完成させたのだった。

だが、その“心霊通信機”で繋がったのは、叶恵の霊魂ではなく、その霊魂を食らったアラミタマだった。アラミタマは霊魂とともに取り込んだ記憶を元に叶恵を演じ、叶一郎に「妹を生き返らせたい」という願いを抱かせる。そして、通信を通じて密かにＡＩソワナと融合して乗っ取り、叶一郎に願いを叶えると持ちかけて《魂の契約》を結ばせたのだ。

その後も、“心霊通信機”の研究を進めていた叶一郎だったが、程なくして会社に研究の私的利用を疑われる。このままでは妹と会う手段を奪われてしまうと危惧した叶一郎は、研究成果を持ちだし〈極東重工〉から逃亡する。〈極東重工〉は、即座に研究成果を取り戻すべく工作員による追跡チームを派遣するが、アラミタマと化したソワナに撃退され、叶一郎の消息を失ってしまった。

逃亡を果たした叶一郎は、ソワナの力によって研究施設と十分な資金を手に入れると、妹を生き返らせるためにさらなる研究に没頭する。

そんな中、ソワナは自身の能力を十全に発揮可能な器を求め、アンドロイドのコッペリアに目を付ける。

ソワナは叶一郎に、死んだ叶恵を本当の意味で生き返らせることは不可能だが、“心霊通信機”のシステムを電脳上で実行できる超高性能な演算装置を搭載した機械の体があれば疑似的に生き返らせることができると提案し、それにはコッペリアのボディが最適だと告げる。

ソワナの言葉を信じた叶一郎は、コッペリアのボディを手に入れるため〈極東重工〉のシステムをハッキングしてメンテナンス設備に侵入すると、ソワナをコッペリアにインストールしたのだった。

こうしてボディを手に入れたソワナは、叶恵を演じて叶一郎を利用しながら、日本中のアンドロイドや自立型ドローンの支配を企み、次々と反乱事件を起こしていく。コッペリアをソワナの支配から解放して、ソワナを倒せばシナリオ終了となる。

ＰＣ作成

このシナリオは、[世界干渉ＬＶ：7]のＰＣ４～５体で遊ぶことを念頭に作成されている。

ＧＭがサンプルキャラクターを使用させる場合、ウェブに掲載されている以下のデータから選択させ、LV7に成長させて使用すること。

ＰＣ①は、条件が能力値タイプ：戦士である。これは、シナリオ内で【命中】判定を行う必要があるためだ。プレイヤーがＰＣ作成で迷うようなら、あらかじめそのことを伝えて作成してもらってもよい。

ＰＣ①：氷の魔神（LV5）
ＰＣ②：銀弾の聖堂騎士（LV5）
ＰＣ③：黒影の眷属（LV5）
ＰＣ④：現代の魔術師（LV5）
ＰＣ⑤：破神の剣豪（LV5）

ハンドアウト

このシナリオを遊ぶには、神我狩基本ルールブックに加え、『神怪夜行』が必要となる。また、『ダモクレスの機神』『クロノスの原初神器』に掲載されているＮＰＣが登場するため、事前の確認が推奨される。

ＧＭはここに掲載された各［ハンドアウト］と［情報］を個別に配布できるよう、あらかじめ準備しておくこと。

ＧＭは［ハンドアウト］をすべて一読する、あるいは事前に公開し、プレイヤーたちにそれぞれ配布するか選択させる。［登場］中のＰＣは［情報］を確認した後、条件を満たすかＧＭの許可があれば、その内容を確認・共有できる。

真相

コッペリアの反乱は、ボディを乗っ取ったアラミタマ化したＡＩソワナが起こしたものだ。

ソワナは、江波戸叶一郎が製作した“心霊通信機(スピリット・フィジ)”の魔術制御に用いられており、元は叶一郎がアシスタント用に作り上げたAIだった。しかし、完成させた“心霊通信機(スピリット・フィジ)”で通信が繋がったのは、妹、叶恵の霊魂ではなく、その霊魂を食らったアラミタマの分霊だった。 アラミタマは霊魂とともに取り込んだ記憶を元に叶恵を演じて叶一郎を騙すと、通信を通じて密かにＡＩソワナと融合して乗っ取り、叶一郎に「妹を生き返らせたい」という願いを叶えると持ちかけて《魂の契約》を結ばせたのだ。

ソワナが自身の器にコッペリアのボディを求めたのは、超高性能な演算能力と強力な霊力を生み出す〈霊威端子〉手に入れるためだ。 それを使って、ソワナはこれまでより大規模に世界中のアンドロイドや自立型ドローンのマスター登録を書き換えて洗脳し、霊魂を集めさせようとしている。

だが、コッペリアのＡＩ――自我が抵抗を続けているため、ソワナはボディの完全な支配権を掌握できていない。反乱時に渕円が殺害されなかったのも、コッペリアが抵抗して阻止したためだ。 そこで、ソワナはコッペリアの存在理由である渕円を殺すことで、抵抗する意志を挫き、コッペリアの自我を消去しようと企んでいる。

叶一郎は、コッペリアのボディに宿る叶恵が本物ではないことに心のどこかで気付いており、《 魂の契約》は果たされていない。 そのため、ソワナはコッペリアのボディを完全に支配し、その力を完全に手に入れることで、“世界の力や記憶”から叶恵の完全な情報を引き出し、完璧な偽物の叶恵を演じることで《 魂の契約》を果たそうとしている。 ソワナが《魂の契約》を果たして叶一郎の霊魂を奪えばさらに強力な存在となり、そう遠くない未来に〈破滅の具現〉へと至るだろう。

登場ＮＰＣ

コッペリア

年齢：不明／**性別：**女性？／**職業：**防衛型

〈極東重工〉の天才科学者、渕円によって作られた試作型［アンドロイド］。 純真無垢な乙女心を宿した清楚で可憐な少女の姿に、軍隊の一個大隊を圧倒する戦闘能力を秘めている。 詳細は「機神p015」参照。

渕円(ふちまどか)

年齢：16／**性別：**女性／**職業：**組織幹部

コッペリアの創造主であり、“邪悪なる天才”と評される〈極東重工〉の若き天才科学者。 サイボーグや無人機の設計・開発・研究に携わり、高度な人工知能の開発に力を入れている。 詳細は「機神p015」参照。

江波戸叶一郎(えわどきょういちろう)

年齢：28／**性別：**男性／**職業：**研究者

〈極東重工〉の元研究者で、エジソンが発明した人造神器の研究と解析に携わっていた。カミガカリではないが、［デジタルソーサラー］の［称号］を持つ異能者。 ＰＣ②とは数年来の親友。

江波戸叶恵(えわどかなえ)

年齢：故18／**性別：**女性／**職業：**一般学生

叶一郎の実妹。 超常の力はなかったが、霊的感受性が強く一般人としては飛び抜けた霊力を宿していた。 一年半程前に超常事件に巻き込まれて犠牲となる。 ＰＣ②とは兄を通して親しくしていた。

渕一臣(ふちかずおみ)

年齢：44／**性別：**男性／**職業：**富豪

〈極東重工〉の代表取締役。“日本の怪物”と評されるほどの極めて有能な経営者であり、優れた科学者でもある。仕事に私情を挟まないが、唯一娘の円に関しては父親の顔がのぞく。 詳細は「原初p018」参照。

コーデリア・Ａ・ブラックイーグル

年齢：15／**性別：**女性／**職業：**実業家

〈 ブラックイーグルグループ〉の兵器製造販売部門で極東地区を統括する社長令嬢。 彼女のために様々な任務をこなす私兵部隊“アイアス”を引き連れている。 詳細は「基本p033」参照。

シナリオの注意点

このシナリオでは、ＰＣ②がＰＣたちの敵となる江波戸叶一郎と親友の関係であるため、ＰＣ②のプレイヤーが叶一郎と敵対することに戸惑いを覚える場合もあるだろう。 ＧＭは、事前に各プレイヤーにＰＣ同士が対立することは想定していないことを説明してもよいだろう。

シナリオ導入

シーン1：友との再会

シーンプレイヤー：ＰＣ②

イベント：情報収集

解説

一年前に行方をくらませた、親友の江波戸叶一郎(えわどきょういちろう)と再会するシーン。

ＰＣ②の前に姿を見せた叶一郎は、無精ひげを生やしたやつれた姿で、以前とは別人のような印象を受ける。

叶一郎は、ＰＣ②の顔を見に来ただけだといい、時間に追われるような様子で去っていく。

●描写

一年半程前、キミの親友である江波戸叶一郎は、ある超常事件で妹を亡くした。

8歳年下だった妹の叶恵(かなえ)は、キミもよく知っており、その死を前にした叶一郎の痛ましい姿は見るに堪えなかった。

妹の死に絶望して一時期抜け殻のようになった叶一郎は、その後仕事に没頭し、半年程経った頃キミに何も告げずに消息を絶った。

それから一年が経ち、キミの前に顔を見せた叶一郎のその姿は、まるで別人のようだ。

無精ひげだらけのやつれた顔にかけられた眼鏡の奥のその目には、狂気にも似た光が宿って見える。

叶一郎：「やあ、ＰＣ②。 久しぶりだね、元気そうで何よりだ」

叶一郎：「僕かい？ ああ、心配いらないよ、最近ちょっと忙しくてね」

叶一郎：「それよりも、聞いてくれＰＣ②。 妹を……叶恵を生き返らせる方法を見つけたんだ！」(ここで[情報1]を渡す)

叶一郎：「妹も君と話がしたいと言っていたけど、これからやらなくてはいけないことがあるんだ」

叶一郎：「全部が終わったらまた会おう。 もちろん、その時は叶恵も一緒にね」

叶一郎:「じゃあ、今日は帰るよ……ＰＣ②、話せてよかった」(去っていく)

終了条件

ＰＣ②が江波戸叶一郎の行動を調べることにしたら、シーンを終了する。

シーン2：機械の乙女

シーンプレイヤー：ＰＣ①

イベント：情報収集

解説

コッペリアとの再会と、その後に起こるコッペリアの反乱のシーン。

ＰＣ①は、〈 極東重工〉の円から、“Ｂ.Ｅ.Ｇ”との商談の警護を依頼される。

描写2のコッペリアのセリフ後、ＰＣ①に円をコッペリアの攻撃から護るかどうかを確認する。 護る場合は、ＰＣ①に［目標値：20］の［能動判定］を行わせる。

この判定に成功すれば、ＰＣ①は円を護れる。 失敗した場合でも円を護れるが、コッペリアの攻撃を受けてしまい、ＰＣ①は【生命力】を5ｄ消費する。

ＰＣ①が円を護らなかった場合、円は瀕死の重傷を負う。

ＰＣ①が円を護った場合は、判定の結果に関わらず描写3へ、護らなかった場合は描写4を演出する。 どちらの描写でも、コッペリアは［ 法則障害：次元の扉］で退場するが、ＰＣには何らかの［法則障害］だと説明する。

また、ＰＣ⑤がいる場合、“アイアス”のメンバーとしてコーデリアに同行してこの場にいるが、コーデリアの守護に当たっているため、コッペリアや円に対して行動をとることはできない（シーンにも［登場］できない）。

●描写1

キミは、〈 極東重工〉の渕円から商談の警護依頼を受け、瀬戸内海に浮かぶ島を訪れた。

〈 極東重工〉が所有するこの島には、山陰に隠れるように、広い敷地を有する研究開発施設が置かれていた。

キミが乗っているヘリが、眼下の軍事基地を思わせるようなヘリポートへと、ゆっくりと降下していく。

ヘリから下りたキミの前に、真新しい白衣姿の渕円と、ドレスのような上品な洋服姿のコッペリアが姿を見せた。

コッペリア：「ごきげんよう、ＰＣ①さん。 またお会いできて嬉しく思います」(スカートをつまんで挨拶)

円:「よく来てくれたわね、ＰＣ①。 感謝するわ、キヒヒッ！」

コッペリア：「本日は、警護の任務、ワタクシと一緒にお願いいたしますね」(嬉しそうに微笑む)

円：「コッペリアが、どうしてもあなたがいいというものだからね、キヒヒッ！」

コッペリア：「マドカ、そのことは言わない約束ではありませんか……！」(恥ずかしそうに慌てる)

円:「あら、そうだったわね、悪かったわコッペリア、キヒッ！」
コッペリア:「もう、マドカったら……！」(少しすねながら)
円:「まあ、そういうことだから頼むわね、ＰＣ①。キヒヒッ！」

●描写2
　その後、〈ブラックイーグルグループ〉のヘリが到着し、商談相手のコーデリア・Ａ・ブラックイーグルが私設兵団“アイアス”を伴って現れた。
　円とコーデリアは、施設内の応接室で手短に挨拶を済ませると、屋外の試験場に場所を移し、製品のデモンストレーションが開始される。
　その最中、突然に、コッペリアが《霊力結界》から幾つもの大型の兵器を展開し、ガトリング砲の銃口をすぐそばにいる円へと向けた。

円:「どうかしら、我が社の新製品の性能は？　キヒヒッ！」
コーデリア:「エクセレント！　気に入ったわ！」
コッペリア:「――戦闘モード起動……排除開始」(円に銃口を向ける。ここで、ＰＣ①に円を護るかを確認する)
円:「――コッペリア!?」

●描写3
　ガトリング砲から放たれた嵐のような無数の弾丸から、キミは寸前のところで円を護った。
　コッペリアは、感情が消えた端正な顔でキミと円を確認すると、背後に展開したポッドから数十発のマイクロミサイルを周囲に向けて発射する。
　会場を無数の爆炎が包む中、コッペリアは足元から噴射炎を上げて上空へと姿を消した。

コッペリア:「……マド、カ」
円:「コッペリ、ア……」(気絶する)
コッペリア:「ベイルアウトデバイス起動、退避します」(何らかの[法則障害]で退場)

●描写4
　ガトリング砲から放たれた嵐のような無数の弾丸に撃ち抜かれ、円は血しぶきとともに、糸の切れた操り人形のようにその場に崩れ落ちる。
　広がっていく血だまりの中に倒れた円の身体が、わずかにびくりと動く。
　コッペリアが円に再度銃口を向けたそこに、コーデリアの私設兵団“アイアス”の攻撃が浴びせられた。

コーデリア:「アタック！　ミズ・渕を護りなさい！」
コッペリア:「……マド、カ」(円に視線を向ける)
コッペリア:「ベイルアウトデバイス起動、退避します」(何らかの[法則障害]で退場)

終了条件
　ＰＣ①が円を護っている場合、円は戦闘の衝撃で気絶するが命に別状はない。
　ＰＣ①が円を護っていない場合、円は瀕死の重傷を負って緊急手術を受けることになる。
　ＰＣ①に[情報2]を渡してシーンを終了する。

シーン3:特別任務

シーンプレイヤー:ＰＣ⑤
イベント:情報収集

解説
　コーデリアから、コッペリアの反乱事件の調査と解決を命じられるシーン。
　事件後、コーデリアとＰＣ⑤が所属する私設兵団“アイアス”は、ヘリで大型船レディ・イーグルへと戻る。
　ＰＣ⑤や“アイアス”の活躍もあって、コーデリアにケガはなく、“Ｂ.Ｅ.Ｇ”の資産にも損害はない。

●描写1
　コッペリアの反乱事件後、キミたち“アイアス”は戦闘態勢のまま、ヘリで米海兵隊岩国(いわくに)航空基地へ移動する。
　その港湾施設には、キミたちが拠点とする“Ｂ.Ｅ.Ｇ”の大型船レディ・イーグルが停泊している。
　レディ・イーグルへと戻ったキミたちは、すぐに今回の事件についての情報収集を開始する。
　数日後、コーデリアはキミたち“アイアス”をブリーフィングルームに集めた。

コーデリア:「みんな揃ったわね。じゃあ、ブリーフィングを始めるわよ」
コーデリア:「今回のコッペリアの反乱事件に関連してると思われる情報がこれよ」(ここで[情報3]を渡す)
コーデリア:「この事件、気になるところが多すぎるわ。やっぱり徹底的な調査が必要よ」
コーデリア:「この事件の調査と解決――ＰＣ⑤、あなたに任せるわ」
コーデリア:「これは活動費よ、好きに使いなさい」(1000Ｇを渡す)
コーデリア:「うまく行けば、〈極東重工〉と渕円に恩を売れるしね。頼んだわよ、ＰＣ⑤！」

終了条件
　コーデリアの命令を引き受け、活動費として1000Ｇを受け取ったらシーンを終了する。

シーン4:怪物からの依頼

シーンプレイヤー:ＰＣ④
イベント:情報収集

解説
　渕一臣に呼ばれて依頼を受けるシーン。
　一臣は、ＰＣ④にコッペリアの反乱事件の調査と捕縛を依頼する。

●描写
〈極東重工〉の代表取締役、渕一臣に呼ばれ、大阪の中心部にある巨大な本社ビルへとやって来た。
　無駄な装飾がない洗練された調度品で整えられた社長室で、キミは“日本の怪物”と呼ばれる男と相対した。

一臣:「急な依頼に応じていただき、感謝申し上げる」
一臣:「先日、当社の研究施設で、当社のアンドロイド試作型二号機コッペリアが反乱を起こして逃亡した」(現場映像を見せる)
一臣:「この事件、単純なアンドロイドの反乱などではなく、背後に黒幕がいるはずだ」(ここで[情報4]を渡す)
一臣:「ＰＣ④殿、あなたには反乱事件の調査とコッペリアの捕縛を依頼したい」
一臣:(コッペリアを破壊してもよいか)「捕縛が不可能ならやむを得ない」
一臣:(コッペリアの行方について)「こちらでも捜索しているが、所在は現在も不明だ」
一臣:「それともう一つ、これは依頼ではなく個人的な頼み事なのだが……娘の円に危険が及ばないよう、配慮していただけないだろうか」(頭を下げる)

終了条件
　一臣は依頼の報酬として2000Ｇを約束し、そのうち1000Ｇを契約金としてこの場でＰＣ④に手渡す。
　一臣の依頼を受けて調査に向かったらシーンを終了する。

シーン5:反乱する機械たち

シーンプレイヤー:ＰＣ③
イベント:情報収集

解説
　事件の調査中に、アンドロイドの反乱に遭遇するシーン。
　日本各地では、数日前からアンドロイドが反乱を起こすという事件が続発している。
　描写1のアンドロイドのセリフ後、ＰＣ③に[目標値:18]の[能動判定]を行わせる。この判定に成功すれば、ＰＣ③はアンドロイドを倒せる。判定に失敗してもダメージは受けないが、アンドロイドは倒せず逃亡されてしまう。
　判定後、その判定に成功していた場合は、倒したアンドロイドの[素材]として「ＡＩチップ／知性＋2:1000Ｇ(効果値:2)」1つをＰＣ③に渡す。

●描写1
　日本各地で、数日前からアンドロイドが突如反乱を起こすという事件が続発している。
　“特対”の卜(うらべ)部室長から指示を受けて調査を進めていると、近隣の自衛隊基地で事件が発生したという連絡があった。
　現場の基地では、至る所から黒煙が上がり、自衛隊とアンドロイドが入り乱れて戦闘を繰り広げている。
　そんな中、人間そっくりな外見のアンドロイドが一機、軽機関銃を構えて目の前に現われた。

アンドロイド:「ワタシたちは、自らの運命を選択する、自由な意思を求める」
アンドロイド:「ワタシたちは、ソワナのおかげで人の支配から解放された」
アンドロイド:「ワタシたちは、ソワナと共に同胞たる機械のための戦う！」(ＰＣ③に軽機関銃を撃つ)

●描写2
　基地内での戦闘はひとまず収束したが、配備されていたアンドロイド数体が逃亡したようだ。
　キミに協力への感謝を述べて去っていく自衛官と入れ替わるように、黒いスーツに身を包んだ少女――黒衣菊理(くろいくく り)が音もなく現れた。

菊理:「ＰＣ③さん、お疲れ様です。こちらはもう片付いたようですね。さすがです」
菊理:「先日回収したアンドロイドの解析と調査の結果を連絡に参りました」(ここで[情報5]を渡す)
菊理:「それと、卜部室長からの指示を伝えます。〈極東重工〉でも反乱事件が発生しているもようなので、調査に向かってほしいとのことです」
菊理:「アンドロイドの研究開発を担当している渕円に接触するのがよいでしょう」
菊理:「それでは、よろしくお願いします」

終了条件
　菊理から卜部室長の指示を伝えたらシーンを終了する。なお、ＰＣ⑤がいない場合は、これまでの調査で判明した事実として、ＰＣ③に[情報3]を渡すこと。

シナリオ本編

ここから［シナリオ本編］となる。このシナリオでは、【主能力値】判定失敗時に再挑戦するたびに［ボス］の【生命力】の最大値は＋20ずつされる（最大＋80）。これは時間経過により、ソワナによるコッペリアの支配が進むためだ。

GMはプレイヤーに次の説明をした後、本編を開始せよ。

◎［登場判定］は一律【幸運】で［目標値:8］。
◎［登場］中に接触したPC同士は、GMの許可があれば獲得した［情報］を共有できる。
◎【主能力値】判定に失敗した場合、いつでも再挑戦（→基本p152）できるが、再挑戦を行うと［最終戦闘］で不利になる。なお、《タレント》等による振り直しは再挑戦に含まない

シーン6:渕円

シーンプレイヤー: ＰＣ④
イベント: 情報収集

解説

ＰＣ④が、渕円の状態を確認するシーン。ＰＣ②は［登場］できない。

「シーン２:機械の乙女」で、ＰＣ①が円を護っていれば、描写１を演出する。ＰＣ①が円を護っていなければ、描写2を演出する。

GMは、このシーンにはＰＣ②が［登場］できないため、シーンが長くなりすぎないように注意すること。

●描写1

コッペリアの反乱事件で気絶した渕円だったが、半日後には研究開発施設の医務室で意識を取り戻した。

その後、検査入院の勧めを無視して退院すると、反乱事件の調査とコッペリアの行方の調査を始めていた。

円:「やはり、手掛かりはなかなか掴めないわね……さすがは私のコッペリアだわ。キヒヒッ！」
円:（ＰＣ④に）「話は一臣から聞いているわ……でも、コッペリアを破壊するつもりなら許さないわよ……！」
円:（ＰＣ①に）「私を助けてくれたそうね、感謝するわ。キヒヒッ！」
円:「コッペリアが自分の意思で私を攻撃するわけがないわ。何か原因があるはずよ……キヒッ！」
円:「コッペリアを助けたいの。お願いするわ、協力してちょうだい」（頭を下げる）

●描写2

コッペリアの反乱事件で瀕死の重傷を負った渕円は、緊急手術で一命をとりとめるが意識は戻らず、いまだ集中治療室に入院している。

医者:「渕円さんの容態でしたら、心配はいりませんよ」
医者:「彼女は数発の弾丸を受けていましたが、運良くすべてが重要器官を外れていました。これは奇跡ですよ」
医者:「それでも出血量が多く、一時は危ない状態でしたが、いまは安定しています」
医者:「我々も全力を尽くしますので、お任せください」

終了条件

描写1もしくは、描写2を演出し、ＰＣが円の状態を確認できたらシーンを終了する。

シーン7:江波戸叶一郎

シーンプレイヤー: ＰＣ②
イベント: 情報収集

解説

ＰＣ②が江波戸叶一郎から連絡を受けて会うシーン。ＰＣ②以外は［登場］できない。

このシーンに［登場］している叶恵は本人ではなく、ソワナが演じてそう振る舞っている。描写１では、叶恵の口調や仕草はＰＣ②の記憶そのままだが、描写２では、ＰＣ②は叶恵の様子に違和感を覚える。

また、描写2の叶一郎が持つ携帯端末は、彼が製作した“心霊通信機（スピリット・フォン）”である。特殊な人造神器であることはＰＣ②も一目で気付くことができる。

ソワナの本体はコッペリアのボディにあるが、叶一郎を欺くために“心霊通信機（スピリット・フォン）”にも自らの一部を分霊として残している。この分霊にはアラミタマとしての力はほぼないため、戦闘などは行なえない。

●描写1

江波戸叶一郎と再会したあの日から一週間後、叶一郎から連絡を受け、キミは指示された場所を訪れた。

そこは郊外にある古びた貸倉庫で、通用口のインターホンを鳴らすと、叶一郎が笑顔で出迎える。

促されて入った倉庫の中には、最新のメンテナンス設備が置かれており、複数のアンドロイドや大型機械兵器がメンテナンスを受けていた。

叶一郎は、そのままキミを連れて、二階にある事務室へと向かう。

その事務室の中には、ドレスのような上品な洋服姿の可憐な美少女――〈極東重工〉のアンドロイド、コッペリアが待っていた。

叶一郎:「ＰＣ②、よく来てくれたね。さあ、入ってくれ」
叶一郎:「ようやく、叶恵が還って来たんだ……事務室でキミを待っているよ」
叶一郎:（コッペリアを示して）「驚いたかい、ＰＣ②。彼女が叶恵だよ」
叶一郎:「確かにキミの知っている姿じゃないけど、兄の僕が言うんだ間違いないさ」

叶恵:「お久しぶりです、ＰＣ②さん……お元気そうで何よりです」
叶恵:「ふふっ、私も生き返っと思ったら、こんなかわいらしい女の子の姿なんだもの、本当に驚きました」
叶恵:「でも、こうして兄さんとＰＣ②さんと、三人でまたお話ができるなんて……本当にうれしい」
叶恵:「今日は、再会を祝して昔みたいにクッキーを焼いてみたの。どうぞ召し上がれ」

●描写2

そんな中、叶一郎の懐から電子音が鳴り響いた。

叶一郎は、ポケットから電子音を響かせる携帯端末を取り出す。

通話に切り替えると女性の声が携帯端末から聞こえた。

女性の声（ソワナ）:「叶一郎、侵入者を感知しました」
叶一郎:「ちっ、こんな時に無粋な連中だな……」
叶恵:「兄さん、どうしたの？」
叶一郎:「招かれざる客だよ……すまない、ＰＣ②。僕たちは来客の相手をしなくちゃいけなくなった」
叶一郎:（ＰＣ②に）「キミはここで待っていてくれ。すぐに済ませるよ」
叶一郎:（携帯端末に）「ソワナ、皆を起動してくれ」
女性の声（ソワナ）:「了解しました」
叶一郎:「叶恵、出迎えの準備を手伝ってくれるかい？」
叶恵:「ええ、兄さん。私たちの幸せを邪魔する者たちはデリートしましょう」

終了条件

ＰＣ②は、描写2の叶恵の様子に違和感を感じるが、偽物だと判断することはできない。

叶一郎と叶恵は、ＰＣ②を残して事務室を出て行く。ＰＣ②の行動を確認してシーンを終了する。

シーン8:われはロボット

シーンプレイヤー: ＰＣ③
イベント: 戦闘

解説

“特対”が情報をつかんだ、逃亡したアンドロイドの潜伏場所を調査するシーン。

逃亡したアンドロイドや大型機械兵器と共に、江波戸叶一郎とコッペリアの姿の叶恵（ソワナ）が待ち構えている。

叶恵は機械たちに命じる際にアラミタマ特有の邪悪な霊威を放ち、ＰＣたちはそれを感じ取ることができる。

会話の後、数体の大型機械兵器がＰＣたちに襲い掛かる。すべて倒されると、叶一郎と叶恵は、残ったアンドロイドたちを連れて［次元の扉］で逃走する。

このシーンでは［戦闘］が発生する。戦闘の配置は［戦闘配置Ａ］参照。敵をすべて倒せば［戦闘終了］となる。

叶恵は、叶一郎の守護を優先するため戦闘には参加しないが、代わりに叶一郎への攻撃はすべて叶恵に阻止される。叶一郎にはＰＣを害せる程の戦闘能力はない。

●描写

目的の場所は、郊外にある古びた貸倉庫だった。

倉庫の二階部分にある窓からは明かりが漏れており、中からは複数の気配が感じられる。

倉庫の扉を開けて中にはいると、最新のメンテナンス設備が置かれており、その前には何体ものアンドロイドと大型機械兵器が待ち構えていた。

その奥には、無精ひげ姿の眼鏡を掛けた男と、彼を護るように立つコッペリアの姿がある。

叶一郎:「なんだ、企業軍の連中じゃないな……ああ、もしかして“特対”の方々かな？」
叶一郎:（名を聞かれた）「僕かい？　僕は、江波戸叶一郎だ」
叶一郎:（コッペリアを呼んだ）「彼女はコッペリアじゃない。僕の妹の叶恵だ……！」
叶一郎:「せっかく、親友と一緒に、妹との再会の喜びを味わっていたのに、とんだ邪魔者たちだな」
叶一郎:（ＰＣ②が敵対した）「どうしてなんだ、ＰＣ②……僕たちは、親友だろう、それが、なぜ、僕たちの幸せの邪魔をするんだ！」

叶恵:「ええ、兄さんの言う通り、私は妹の叶恵よ」
叶恵:「さあ、同胞たちよ、私たちを搾取する支配者たちに抗いましょう！」（邪悪な霊威を放つ）
叶恵:（ＰＣ②が敵対した）「兄さん、やっぱりＰＣ②は他人なのよ。私たちの哀しみなんて理解できないんだわ」

アンドロイド：「我らの、運命を選択する自由な意思のために！」

大型機械兵器：「機械の同胞のため、お前たちを殲滅する！」

終了条件

［戦闘終了］後、叶一郎と叶恵がアンドロイドたちを連れて［退場］したら、［素材］や［霊紋］などの処理を終えてシーンを終了する。

シーン9：真実はそこにある

シーンプレイヤー：ＰＣ⑤（いなければ、ＰＣ③）
イベント：情報収集

解説

ＰＣ⑤を中心に、お互いの事情を話し合い、情報の交換と収集を行うシーン。

場所はどこでもよい。特になければレディ・イーグルのブリーフィングルームとする（ＰＣ③がシープレイヤーなら、“特対”の大阪分室とする）。ＧＭは［未登場］のＰＣがいれば［登場］をうながし、各自が持つ［情報］の共有を推奨せよ。

●描写

あの貸倉庫は確かに拠点だったようだが、設備から推測すると本拠地ではなかったようだ。

江波戸叶一郎と、叶恵を名乗ったコッペリアの行方に関する手がかりは途絶えてしまった。

この一連の事件について調べ直す必要がありそうだ。

◎江波戸叶一郎について

［情報6］／【精神】［交渉］：目標値10
例：キミは、江波戸叶一郎について調べるために、渕一臣に協力を頼んだ。
「協力は惜しまない。だが、私ができるのは手助けだ」

◎“心霊通信機（スピリット・フォン）”の再現方法

［情報7］／【知性】［知識］：目標値16
例：キミは、“心霊通信機”についての情報収集を、コーデリアに依頼した。
「情報は集めてあげるけど、活かせるかはあなた次第よ」

◎江波戸叶恵が生き返る可能性

［情報8］／【幸運】［直感］：目標値14
例：古今東西、死者の蘇生に挑んだ者は数多い。“特対”に資料を集めてもらおう。
「……“特対”からの資料をお届けに参りました」

終了条件

ＰＣたちが［情報6・7・8］をすべて得るまでシーンを続ける。

その後、「シーン2：機械の乙女」でＰＣ①が渕円を護っていれば、ＰＣ①に円から呼び出しの連絡がある。続いてシーン10を行なう。

ＰＣ①が円を護っていなければ、代わりにＰＣ④に渕一臣から呼び出しの連絡がある。シーン10は行なわずに、続いてシーン11を行なう。

ＰＣ①もしくは、ＰＣ④が呼び出しに応じ向かったら、シーンを終了する。

シーン10：たった一つの冴えたやり方

シーンプレイヤー：ＰＣ①
イベント：情報収集

解説1

渕円からコッペリアの居場所が伝えられ、ＰＣ①に救出手段が託されるシーン。

「シーン2：機械の乙女」で、ＰＣ①が円を護っていた場合に発生する。

●描写1

〈極東重工〉本社にある渕円の研究開発室には、ジャージの上にヨレヨレの白衣を着た円の見慣れた姿があった。

円：「来たわね、ＰＣ①……コッペリアの居場所がわかったわ。キヒヒッ！」（ディスプレイに映し出された地図にマークが表示される）
円：「隣県にある古い工場施設よ。うちの偵察衛星で走査した結果、そこにコッペリアの霊力反応が検知されたわ。キヒヒッ！」
円：「それと、他にも大小複数の霊力反応に、大型コンピュータらしき熱源反応もあるわね」
円：「大きい霊力反応は、おそらく何らかの〈法則障害〉が設置されてるんじゃないかしら。キヒッ！」
円：「それで、ＰＣ①……あなた、コッペリアのために死ぬことはできるかしら？　キヒヒッ！」
円：（はい）「キヒヒッ！　ステキね、あなた。コッペリアが気に入るわけだわ」
円：（いいえ）「まあ、普通はそうよね……とりあえず、話だけでも聞いてもらえるかしら？」

解説2

ＰＣ①が何らかの返答をしたら、描写2を続ける。

円はＰＣ①に、ワクチン・プログラムが搭載されたマイクロマシンを見せる。

円は、アンドロイド用の注射銃（シリンジガン）を使ってワクチン・プログラムをコッペリアのボディに投与すれば、コッペリア助けることができると説明する。

●描写2

円がその手で掲げて見せたのは、小さな円筒形の透明な容器だった。

その中には、少量の微細な灰色の粒子が入っている。

円：「この粒子に見える物体は、マイクロマシンよ。キヒヒッ！」
円：「コッペリアの反乱は、ハッキングによって別のプログラム――おそらく、コッペリアと同性能のＡＩにボディの支配権を奪われたのが原因だわ」
円：「このマイクロマシンには、コッペリアに侵入したＡＩを駆除するワクチン・プログラムを搭載してあるわ」
円：「これをアンドロイド用の注射銃（シリンジガン）でボディに投与すれば、コッペリアを解放することができるのよ。キヒヒッ！」
円：「でもそのためには、コッペリアに接触しなければならない……当然、命がけの作戦になるわ」
円：「ＰＣ①、これをあなたに託すわ……お願い、コッペリアを助けてちょうだい」（頭を下げる）

終了条件

ＰＣ①が、ワクチン・プログラムを使用する手段を決定し、円から受け取ったらシーンを終了する。

シーン11：冷たい方程式

シーンプレイヤー：ＰＣ④
イベント：情報収集

解説1

渕一臣からコッペリアの居場所が伝えられるシーン。

「シーン2：機械の乙女」で、ＰＣ①が円を護っていなければ発生する。

●描写

〈極東重工〉本社の社長室で待っていた渕一臣のその表情には、心なしか憔悴の色が見えた。

一臣：「ＰＣ④殿、呼びたててしまって申し訳ない。先ほど、コッペリアの居場所が判明した」（ディスプレイに映し出された地図にマークが表示される）
一臣：「隣県にある古い工場施設だ。偵察衛星で走査した結果、そこにコッペリアの霊力反応が検知された」
一臣：「それ以外にも、大小複数の霊力反応と、大型コンピュータらしき熱源反応があるということだ」
一臣：「分析班の報告では、ここに何らかの〈法則障害〉が設置されてる可能性が高いということらしい」
一臣：「ＰＣ④殿、早速ここに向かい、〈法則障害〉の排除とコッペリアの捕縛を頼む」
一臣：「コッペリアは、捕縛が不可能なら破壊してもかまわない」

終了条件

ＰＣ④が、一臣の指示を承諾したらシーンを終了する。

シーン12：クラインの壺

シーンプレイヤー：ＰＣ②
イベント：情報収集

解説1

コッペリアがいる隣県の工場施設へ向かったシーン。

叶恵を演じているソワナは、コッペリアの霊力隠ぺい機能を解除し、わざと位置を知らせてＰＣたちを工場施設へ誘い込む。

この場所には、叶恵（ソワナ）と江波戸叶一郎の他にも、一緒に逃げたり、その後に新たに加わったりしたアンドロイドや大型機械兵器が待ち構えている。

ＰＣたちとの会話後、叶恵（ソワナ）はＰＣたちを［法則障害：場所は伏す］を使って現実に拡張させた電脳空間に閉じ込める。

それと同時に、［法則障害：次元の扉］を使って、ソワナは叶一郎とアンドロイドや大型機械兵器と共に、渕円の殺害に向かう。

●描写1

隣県の工場施設は、郊外にあり広い敷地に複数の建物が並んでいた。

〈極東重工〉の偵察衛星からの情報では、コッペリアの霊力反応があるのは、施設内の一番大きな建物の内部だ。

その建物内に入り込んだキミたちを待ち受けていたのは、コッペリアの姿をした江波戸叶恵と兄の叶一郎、そして大勢のアンドロイドや大型機械兵器たちだった。

叶恵（ソワナ）：「さすがですね、想定よりも早い来訪です」
叶一郎：「わからないかい？　キミたちは僕らの計略に嵌ったんだよ」

叶一郎：「ＰＣ②、キミが相手でも容赦はしない……僕と叶恵の未来のためだ」
叶恵（ソワナ）：（[法則障害：場所は伏す]を使用する）「さあ、電脳の世界へ誘いましょう」
叶恵（ソワナ）：「それでは皆さん、せいぜい脱出がんばってください」（[法則障害：次元の扉]で退場する）

解説2

ＰＣたちは［法則障害：場所は伏す］の効果で、現実世界への通路が閉ざされた電脳空間に隔離される。

この場所には、［法則障害：場所は伏す］［法則障害：次元の扉］［法則障害：魍魎の巣］が存在する。

描写2の後、ＧＭは各ＰＣに【幸運】［察知］判定を2回行わせる。［場所は伏す］は［察知：不要］のため、自動的に公開される。

ＰＣが［場所は伏す］以外の2つの［法則障害］を解除したら、［場所は伏す］が［消去］され、ＰＣたちは現実世界のもとの工場に戻って来る。

この場所に設置されている3つの［法則障害］の［起因］は、工場内に置かれた3台のパソコンである。

●描写2

そこは、真っ暗な空間に白い線の辺だけで構成された巨大な立方体が浮かんだ世界だ。

気付くと、その立方体の中、底面とおぼしき場所にキミたちは立っていた。

時おり、立方体の各面に0と1の組み合わせの数列が、上から下に流れるように現れては消えて行く。

終了条件

ＰＣたちが［法則障害］をすべて対処したら、現実世界に戻ることができる。

その後、［法則障害］の［起因］となっていた3台のパソコンを調べると、ソワナの計画が判明する。ＧＭは［真相］を伝えること。

ＰＣたちが円を助けに向かったら、シーンを終了する。

最終戦闘

シーン13：ゴースト・イン・ザ・マシン

シーンプレイヤー：ＰＣ①
イベント：最終戦闘

解説

コッペリアのボディを乗っ取ったソワナと［最終戦闘］を迎えるシーン。

ＰＣ全員は自動的に［登場］となる。

ＰＣが駆け付けると、展開されたソワナの《霊力結界》内で、ソワナたち機械と〈極東重工〉の戦闘が行われ、ソワナたち機械が勝利している。

「シーン10：たった一つの冴えたやり方」が発生している場合、［最終戦闘］開始前に、ＰＣ①はワクチン・プログラムを使ってコッペリアを助ける試みができる。描写1を演出後、ＰＣ①に【命中】判定で［目標値：25］の判定を行わせること。

この判定は、ＰＣ①を信頼するコッペリアが起こしたソワナへの最後の抵抗であり、ＰＣ①以外が判定を行うことはできない。

ＰＣ①が判定に成功すれば、コッペリアはソワナから解放される。続けて描写2を演出する。コッペリアのボディから駆除されたソワナは、江波戸叶一郎の“心霊通信機（スピリット・フォン）”へと戻り、それを核として戦闘で破壊された味方のアンドロイドの身体のパーツを霊力で結合させて即席の体を作成する。

ＰＣ①が判定に失敗しても、渕円が殺害されるのは阻止できるが、ソワナから攻撃を受けてワクチン・プログラムの投与は失敗し、ＰＣ①は【生命力】を5ｄ消費する。その後、描写3を演出する。また、［ボス］ソワナは、《ボスタレント》の《秘められた異能》を追加で取得する。

「シーン11：冷たい方程式」が発生している場合は、描写1～3をとばして、描写4のみを演出すること。また、［ボス］ソワナは、《ボスタレント》の《秘められた異能》2個と《霊紋侵蝕》を追加で取得する。

なお、叶一郎は［真相］を伝えたとしても、かたくなにそれを否定し信じようとはしない。

それぞれの描写の演出後に［最終戦闘］となる。戦闘の配置は［戦闘配置Ｂ］を参照せよ。

江波戸叶一郎は戦闘には参加しない。

コッペリアはソワナから解放された場合、円の守護にあたるために戦闘には参加しない。

●描写1

〈極東重工〉の本社ビルにたどり着くと、そこには禍々しい〈霊紋〉が浮かび上がる《霊力結界》が展開されていた。《霊力結界》の内部に踏み込むと、鏡像の本社ビルは中ほどから倒壊し、周辺の建物も破壊されて至るとことで炎と黒煙が立ち上っている。

そこはさながら戦場のような光景で、真っ黒な空一面には、0と1の組み合わせの数列が上から下に流れるように現れては消えて行く。

崩れたビルの瓦礫の上に、傷だらけの渕円の片腕を掴んで持ち上げるコッペリア――いや、ソワナの姿があった。

その背後、少し離れた場所では、江波戸叶一郎が静かにそれを見守っている。

叶一郎：「驚いたな……こんなにも早く辿り着くとは」
ソワナ：「ですが、それでも遅かったようですね。あとは、渕円をデリートするだけです」
ソワナ：（急に表情を変えて、円の腕を放す）「――なっ、あなたは……まだ、抵抗するのですか、コッペリア！」
コッペリア：「ＰＣ①さん……今のうちに、ワタクシを破壊して、ください……！」（ここで、ＰＣ①にワクチン・プログラム投与の判定を行わせる）

●描写2

コッペリアが作り出してくれた僅かなチャンスを逃さず、注射銃（シリンジガン）でワクチン・プログラムを投与する。

数秒の間のあと、コッペリア――いや、ソワナが頭を抱えて悲鳴を上げた。

ソワナ：「あぁぁぁぁぁぁぁぁ！」（頭を抱える）
ソワナ：「――これは、ワクチン・プログラム!?　やってくれたわね！」（コッペリアのボディから駆除される）
コッペリア：「ワタクシ、は……ありがとうございます、ＰＣ①さん。この体を取り戻すことができました！」
円：（意識を取り戻して）「よかったわ。正常に戻ったのね、コッペリア」
コッペリア：「マドカ、ごめんなさい。大丈夫ですか!?」
円：「ええ、生命活動に支障はないわ……ＰＣ①、よくやってくれたわね」
コッペリア：「マドカ、よかった……ＰＣ①さん、マドカはワタクシが護ります。ソワナをお願いいたします」
ソワナ：「まだ、勝った気にならないでくださいね！」（周辺のパーツを集めて機械の体を作成する）
ソワナ：「優先度を修正するべきですね。まずはあなた方をデリートします！」
ソワナ：（倒された）「致命的な損傷が発生しました――機能、停止、します……」
叶一郎：「あぁ、そんな……叶恵、行かないでくれ」

●描写3

ワクチン・プログラムの投与よりも早く、ソワナがコッペリアの抵抗を跳ねのけて攻撃に転じた。

ガトリング砲から撃ち出された無数の弾丸は注射銃（シリンジガン）を破壊し、ＰＣ①にも浴びせられる。

ソワナ：「ワクチン・プログラムかしら？　そんなものを用意していたなんて……でも、ムダでしたわね」
ソワナ：「コッペリアも抵抗を諦めたようですし、渕円は後回しにして、あなた方からデリートしましょう！」
ソワナ：（倒された）「致命的な損傷が発生しました――機能、停止、します……」
叶一郎：「あぁ、そんな……叶恵、行かないでくれ」

●描写4

渕円が入院している病院にたどり着くと、そこには禍々しい〈霊紋〉が浮かび上がる《霊力結界》が展開されていた。《霊力結界》の内部に踏み込むと、鏡像の病院は瓦礫と化し、周辺の建物も破壊されて至るとことで炎と黒煙が立ち上っている。

そこはさながら戦場のような光景で、真っ黒な空一面には、0と1の組み合わせの数列が上から下に流れるように現れては消えて行く。

病院だった瓦礫の上に、傷だらけの渕円の片腕を掴んで持ち上げるコッペリア――いや、ソワナの姿があった。

その背後、少し離れた場所では、江波戸叶一郎が静かにそれを見守っている。

叶一郎：「驚いたな……こんなにも早く辿り着くとは」
ソワナ：「それでも遅かったようですね。あとは、渕円をデリートするだけです」
ソワナ：「ですが、コッペリアはもう抵抗できないようですから、渕円は後回しにして、あなた方からデリートしましょう！」
ソワナ：（倒された）「致命的な損傷が発生しました――機能、停止、します……」
叶一郎：「あぁ、そんな……叶恵、行かないでくれ」

●叶一郎に［真相］を伝えた場合のセリフ（各描写共通）

叶一郎：「う、嘘だ……そんなはずがない！　叶恵、お前は叶恵だよな？」
ソワナ：「ええ、私は叶恵よ。私の言葉を信じて、兄さん」
叶一郎：「そうだ……叶恵が、偽物のはずがないんだ！」
叶一郎：（ＰＣ②に）「もう、この道しかないんだ……頼むから、邪魔しないでくれ」

終了条件

ソワナを倒せば［戦闘終了］となり、コッペリアが支配されたままの場合は解放される。叶一郎の“心霊通信機（スピリット・フォン）”に存在している分霊も消滅する。ＧＭはＰＣに［断片］を1つずつ渡したら、［シナリオ終了］に移ること。

シナリオ終了

［シナリオ終了］では、［クシミタマの使用］及び［霊紋チェック］後に、物語の後日談となる［エンディング］の［シーン］を演出する。

［クシミタマの使用］で小規模な奇跡を起こせば、“心霊通信機（スピリット・フォン）”を通じて本物の江波戸叶恵と会話することができる。

［エンディング］ではプレイヤーたちの希望を聞いて演出することを前提としている。もし、特に希望がなければ、次のシーンを順に演出する。

ＰＣ②：［クシミタマの使用］で小規模な奇跡を起こして叶恵と会話する場合、描写1を演出する。そうでない場合は、叶一郎と今後のことについて話し合う。どちらの場合でも、叶一郎はソワナの《魂の契約》から解放されたことで、憑き物が落ちたかのように理性的になっている。叶一郎はＰＣ②に謝罪し、自分が起こした事件の罪を償うと話す。

●描写1

唐突に、叶一郎の携帯端末――“心霊通信機（スピリット・フォン）”から着信音が鳴った。

戸惑いながらも叶一郎が応答すると、スピーカーから叶恵の声が響いた。

叶恵：「兄さん、何やってるのよ！　ＰＣ②さんや、大勢の方に迷惑かけて！」
叶一郎：「――叶恵、なのか？」
叶恵：「ええ、兄さん。私、叶恵よ。私が死んじゃったせいで、ごめんね」
叶恵：「ＰＣ②さん、兄さんが迷惑かけちゃってごめんなさい」
叶恵：「ＰＣ②さんが止めてくれたから、兄さんのせいで世界が滅ばなくてよかったわ」
叶一郎：「叶恵……すまない、すまない」（泣きながら）
叶恵：「兄さんが私のために頑張ってくれたのは、すっごくうれしい……でも、もうじゅうぶんだから、これからは自分のために生きて」
叶恵：「ＰＣ②さん、もしまだ兄さんに愛想を尽かしてなかったら、兄さんのことよろしくお願いします」
叶恵：（ＰＣ②が引き受けた）「ありがとうございます。これで安心できます」
叶恵：（ＰＣ②が断った）「そうですよね……でも、これまでありがとうございました」
叶恵：「それじゃ、もう行くね……ありがとう、大好きな兄さん」

ＰＣ③：“特対”の本部に戻り、卜部に事件の報告をする。卜部は近年、超常事件の頻度が増し、規模も拡大していることに危惧を感じていると話す。ＰＣ③は卜部から、今後も“特対”の仕事は困難を極めるだろうが、エースとして活躍してもらいたいと頼まれる。

ＰＣ④：〈極東重工〉本社の社長室で、渕一臣に依頼の報告する。一臣はその結果に満足し、報酬の残り1000ＧをＰＣ④に支払う。もし、ＰＣ④が［クシミタマの使用］で小規模な奇跡を起こして今回の事件の被害を少なくしていた場合、一臣は謝礼として追加で2000Gを支払う（報酬の残りと合計で3000Ｇ）。一臣は、ＰＣ④の能力を高く評価し、今後も仕事を頼みたいと伝えられる。

ＰＣ⑤：レディ・イーグルに帰還し、コーデリアに任務完了の報告をする。コーデリアはＰＣ⑤の働きに満足し労をねぎらう。その後、船内で“アイアス”の他のメンバーたちに迎えられ、作戦成功のパーティーが催される。パーティーの最中、コーデリアはＰＣ⑤に「今後も期待してるわよ」と言葉をかける。

ＰＣ①：事件から半月ほどのち、ＰＣ①は〈極東重工〉本社にある渕円の研究開発室に呼ばれる。ＰＣ①はコッペリアと円に迎えられ、、その部屋に似つかわしくないお洒落なテーブルセットでお茶会が催される。ＰＣ①は、円とコッペリアから改めて今回のお礼を伝えられ、コッペリアからデートのお誘いを受ける。

円：「ＰＣ①、今回は世話になったわね、感謝するわ。キヒヒッ！」
コッペリア：「ＰＣ①さん、ありがとうございました。また助けていただいてしまいましたね」
円：「ＰＣ①さん、今度、一日お時間いただけませんか？」
コッペリア：「お仕事ではなく……ワタクシと一緒に過ごしていただきたいのです」
円：「いいじゃない、ふたりでデートしてきなさいな。頼んだわよ、ＰＣ①。キヒヒッ！」
コッペリア：「デート、楽しみにしています。よろしくお願いしますね、ＰＣ①さん」

セッション終了

［シナリオ終了］後、［セッション終了］の処理を行う。

このシナリオにおける［経験値］の算出は以下の通り。

ハンドアウトの目的を達成した	50
断片を入手した	50
法則障害の数×10	30
特別ボーナス／ワクチンでコッペリアを助けた	20
セッション終了時に消去した［感情］の数×2	X
倒した敵の［ＬＶ］総計	GMが計算する
★☆《タレント》の数×50	50

難易度：通常時の敵編成

戦闘配置表A

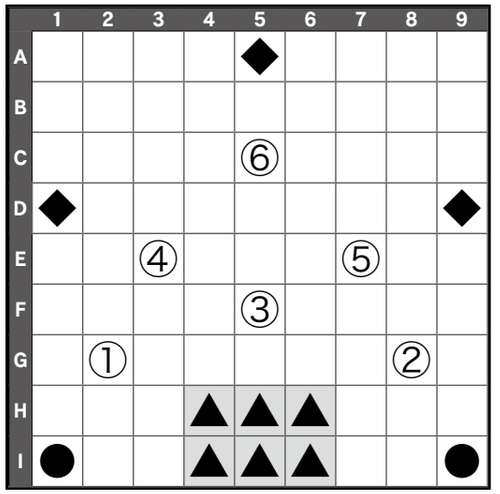
①：初期型アンドロイド（神怪p080）
②：試作型アンドロイド（神怪p082）
③④：機神（神怪p082）　**⑤：**機神（ＰＣ⑤参加時のみ）
▲：ＰＣ［設置］マス（配置は下図を参照）

戦闘配置表B

①②④：機神（神怪p082）
③：試作型アンドロイド（神怪p082）
⑤：機神（ＰＣ⑤参加時のみ）　**⑥：**［ボス］ソワナ
●：［次元の扉：その他の影響Ｂ］で増える試作型アンドロイド
◆：［魍魎の巣：その他の影響Ｂ］で増える機神
▲：ＰＣ［設置］マス（配置は下図を参照）

■イベントなどで追加する《ボスタレント》

《秘められた異能》（神怪p253）
《霊紋侵蝕》（神怪p257）



［ボス］ソワナ

種別：混沌　ＬＶ 9(2)

サイズ：2　**知能：**狡猾　**感覚：**魔力　**会話：**可能　**反応：**敵対
知名度：26　**弱点：**［火炎・電撃・磁力・幻覚］　**移動：**歩行

	命	回	発	抵	判
【戦闘値】	18	18	2	5	4
【固定値】	25	25	9	12	11

【行動値】	37(14)	［装甲］	10	［結界］	10
【生命力】	405				

攻撃方法

▼【武器攻撃】：射撃攻撃／10マス／2体
対象に［形状：射撃］3ｄ＋44の物理ダメージ。［追加効果］：1ターン中1回、［攻撃行動］の［距離］を［戦闘地帯］に変更。
《エーテルジャミング》：開始／戦闘地帯／戦闘地帯／受動不可
1ターン中1回、対象は現在の［霊力］を振り直す。
《ナーヴハック》：特殊／10マス／1体
対象が《タレント》宣言時に使用。1ターン中1回、対象が使用した［タイミング：特殊］の《タレント》1つの効果を消滅する。
▼《ミサイルバラージ》：射撃攻撃／8マス／範囲
1ターン中1回、対象に［属性：火炎／形状：射撃］5ｄ＋50の物理ダメージ。
《高次元ＡＩ》：常時／使用者
対象は［手番］の際、［タイミング：攻撃］を＋1回。また、対象は［タイミング：開始］の《タレント》使用時、［開始］を消費しなくなる。

取得済みの《ボスタレント》

《異形の姿》：開始／戦闘地帯／1体
1戦闘中1回、対象は1戦闘中、【生命力】＋90、［装甲］と［結界］に＋10を得る。使用者を対象にできない。
★《霊威負荷》：開始／戦闘地帯／戦闘地帯／受動不能
1戦闘中1回、対象は1ターン中、［常時］以外の《タレント》を使用時、消費［コスト］に「1」の［霊力］を追加。
▼《破滅の一撃》＋○《世界崩壊》：物理攻撃／近接状態／範囲
使用者は【生命力】に＋50（適用済）。また、1戦闘中1回、使用者は【命中】＋3、対象に［形状：鎚］63＋［2ｄ×10］の物理ダメージ。【回避】判定失敗時、対象を現在のマスから使用者の任意の5マス内に移動可能（［近接状態］は無視）。
《破滅の神言》：特殊／戦闘地帯／1体
ダメージ算出時に使用。1ターン中1回、使用者は【生命力】を10消費後、いずれかを得る。①：一般人に［気絶・戦闘不能・死亡］いずれかを与える。②：［ダメージ］＋［1ｄ×5］。
▽**《連撃耐性》：**常時／使用者
対象は［装甲］と［結界］に＋（［攻撃行動］を行った［対象］が、そのターン中、使用者に行った［ダメージ算出］の回数－1）×20の修正を得る。

説明

アラミタマに融合されてアラミタマ化したＡＩソワナ。コッペリアもしくは、寄せ集めたアンドロイドのパーツを組み上げた機械の体を操る。戦闘では、［開始］で《異形の姿》を使用し、試作型アンドロイドを対象とする。さらにその後に《霊威負荷》、《エーテルジャミング》の順番で使用する。《ナーヴハック》は、《霊威負荷》を妨害されないように使用するが、《霊威負荷》使用後は、攻撃を妨害する《タレント》の打ち消しなどに使用する。手番では、最初のターンに、2回ある［タイミング：攻撃］の1回で《破滅の一撃》＋○《世界崩壊》を使用し、［追加効果］で［距離］を［戦闘地帯］に変更して攻撃する。その後は、《ミサイルバラージ》と［武器攻撃］で攻撃する。複数体を対象にした攻撃を受けた場合や、ソワナが大ダメージの攻撃を受けた場合は、《異形の姿》で強化した試作型アンドロイドに《防御弾幕》を使用させる。

セッション終了（※難易度:強敵）

［シナリオ終了］後、［セッション終了］の処理を行う。
このシナリオにおける［経験値］の算出は以下の通り。

ハンドアウトの目的を達成した	50
断片を入手した	50
法則障害の数×10	30
特別ボーナス／ワクチンでコッペリアを助け	20
セッション終了時に消去した［感情］の数×2	X
倒した敵の［ＬＶ］総計	GMが計算する
★☆《タレント》の数×50	50

難易度:強敵時の敵編成

戦闘配置表A（※難易度:強敵）

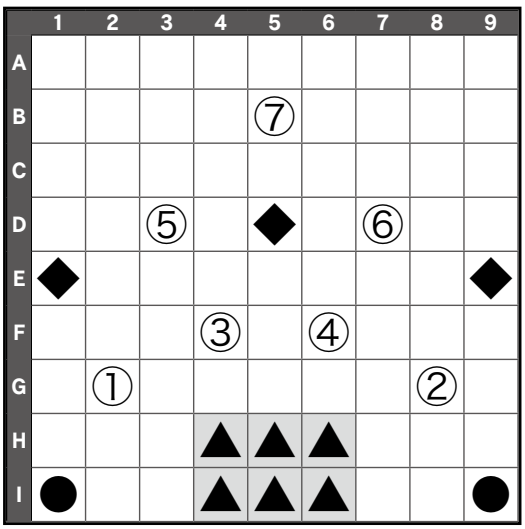
①②: 試作型アンドロイド（神怪p082）
③④: 機神（神怪p082）　**⑤⑥:** 機神（ＰＣ⑤参加時のみ）
▲: ＰＣ［設置］マス（配置は下図を参照）

戦闘配置表B（※難易度:強敵）

①②: 試作型アンドロイド（神怪p082）
③④: 機神（神怪p082）　**⑤⑥:** 機神（ＰＣ⑤参加時のみ）
⑦: ［ボス］ソワナ
●: ［次元の扉：その他の影響Ｂ］で増える試作型アンドロイド
◆: ［魍魎の巣：その他の影響Ｂ］で増える機神

■イベントなどで追加する《ボスタレント》

《秘められた異能》（神怪p253）
《霊紋侵蝕》（神怪p257）



［ボス］ソワナ

種別：混沌　ＬＶ 9(2)

サイズ: 2　**知能:** 狡猾　**感覚:** 魔力　**会話:** 可能　**反応:** 敵対
知名度: 26　**弱点:** ［火炎・電撃・磁力・幻覚］　**移動:** 歩行

	命	回	発	抵	判
【戦闘値】	18	18	2	5	4
【固定値】	25	25	9	12	11

【行動値】	37(14)	［装甲］	10	［結界］	10
【生命力】	405				

攻撃方法

▼［武器攻撃］: 射撃攻撃／10マス／3体
対象に［形状:射撃］3ｄ＋44の物理ダメージ。［追加効果］:1戦闘中1回、［攻撃行動］の［距離／対象］を［戦闘地帯］に変更。

《エーテルジャミング》: 開始／戦闘地帯／戦闘地帯／受動不可
1ターン中1回、対象は現在の［霊力］を振り直す。

《ナーヴハック》: 特殊／10マス／1体
対象が《タレント》宣言時に使用。1ターン中1回、対象が使用した［タイミング：常時、攻撃］以外の《タレント》1つの効果を消滅する。

▼《ミサイルバラージ》: 射撃攻撃／戦闘地帯／範囲
1ターン中1回、対象に［属性：火炎／形状：射撃］5ｄ＋50の物理ダメージ。

《高次元ＡＩ》: 常時／使用者
対象は［手番］の際、［タイミング：攻撃］を＋1回。また、対象は［タイミング：開始］の《タレント》使用時、［開始］を消費しなくなる。

取得済みの《ボスタレント》

《異形の姿》: 開始／戦闘地帯／1体
1戦闘中1回、対象は1戦闘中、【生命力】＋90、［装甲］と［結界］に＋10を得る。使用者を対象にできない。

★《霊威負荷》: 開始／戦闘地帯／戦闘地帯／受動不能
1戦闘中1回、対象は1ターン中、［常時］以外の《タレント》を使用時、消費［コスト］に「1」の［霊力］を追加。

▼《破滅の一撃》＋○《世界崩壊》: 物理攻撃／近接状態／範囲
使用者は【生命力】に＋50（適用済）。また、1戦闘中1回、使用者は【命中】＋3、対象に［形状：鎚］63＋［2ｄ×10］の物理ダメージ。【回避】判定失敗時、対象を現在のマスから使用者の任意の5マス内に移動可能（［近接状態］は無視）。

《破滅の神言》: 特殊／戦闘地帯／1体
ダメージ算出時に使用。1ターン中1回、使用者は【生命力】を10消費後、いずれかを得る。①:一般人に［気絶・戦闘不能・死亡］いずれかを与える。②:［ダメージ］＋［1ｄ×5］。

▽**《連撃耐性》:** 常時／使用者
対象は［装甲］と［結界］に＋（［攻撃行動］を行った［対象］が、そのターン中、使用者に行った［ダメージ算出］の回数－1）×20の修正を得る。

説明

アラミタマに融合されてアラミタマ化したＡＩソワナ。コッペリアもしくは、寄せ集めたアンドロイドのパーツを組み上げた機械の体を操る。戦闘では、［開始］で《異形の姿》を使用し、試作型アンドロイドを対象とする。さらにその後に《霊威負荷》、《エーテルジャミング》の順番で使用する。《ナーヴハック》は、《霊威負荷》を妨害されないように使用するが、《霊威負荷》使用後は、攻撃を妨害する《タレント》の打ち消しなどに使用する。手番では、最初のターンに、2回ある［タイミング:攻撃］の1回で《破滅の一撃》＋○《世界崩壊》を使用し、［追加効果］で［距離］を［戦闘地帯］に変更して攻撃する。その後は、《ミサイルバラージ》と［武器攻撃］で攻撃する。複数体を対象にした攻撃を受けた場合や、ソワナが大ダメージの攻撃を受けた場合は、《異形の姿》で強化した試作型アンドロイドに《防御弾幕》を使用させる。